



たべる たいせつ

たべることは生きること。
 私たちにとって食べものはとても大切なもの。
 食べものはすべて生きものであり、
 その命をもらって私たちは生きています。
 私たちは感謝する心を大切にしていきます。



▶ 商品大交流会 (2026/2/21)

びわ湖大津プリンスホテル（大津市）で開催しました。定員を大きく上回る応募があり1,066名が参加しました。会場では試食・交流・即売が行われ、たくさんの家族連れやグループで賑わいました。



③ 参加者の声

- 試食ができて、これから注文する商品の幅が広がりました。生産者さんとの会話もできてさらにファンになりました。

▶ ぱくぱく商品知ってね！交流フェス

組合員と生産者、職員が商品の良さを知り、食を中心に交流することで地域の人々を笑顔にすることを目的に県内14か所で開催し、合計845名の参加がありました。

参加者の募集と同時に、当日のお手伝いも組合員から募集し、生産者・メーカーのみなさんと一緒に商品の良さを伝えてもらいました。会場では、フードBOXを設置し、フードドライブの声かけも行いました。



③ 参加者の声

- 直接商品のお話が聞けるって贅沢！今後の購入を検討するきっかけになりました。
- 知らなかった商品を直接生産者さん、メーカーさんに聞きながら試すことが出来て良かった。

▶ ファーマーチャレンジ「援農隊」

人手不足など深刻な状況にある生産者をお手伝いして支援する取り組みです。組合員と役職員がコープしがの子会社、「ハートコープしが」の圃場でビニールハウスの中の石拾い、苗植え、雑草取り、収穫作業をお手伝いしました。年間、4回呼びかけを行いました。



▶ オータムキャンプ in 鳥取 (2025/10/4~5)

鳥取県でのオータムキャンプを開催し、親子35名が参加しました。美歎(みたに)牧場の自然の中で、産直生産者の大山乳業、鳥取県畜産農協の方々と一緒に鳥取県のお肉や乳製品を味わいながら、交流をしました。食べて・笑って・歌って・学んで、楽しい思い出となりました。

👂 参加者の声

- 日々の食卓に並ぶ牛乳やお肉がどこから来ているのか、どう生産されているのかを知る貴重な体験ができました。



キャンプファイヤー



バーベキュー

▶ 楽しく歩こう！健康ウォーク (2025/11/16)

組合員の関心が高まっている「健康づくり」への後押しとなるよう、びわこ成蹊スポーツ大学と協力して健康イベントを開催し、184人が参加しました。大学生が考案したルートへのウォーキングだけでなく、大学教授から健康づくりにつながる講座、ぱくぱく商品知ってね！交流フェスも実施し、食・健康を考える機会となりました。

👂 組合員の声

- きれいな景色の中を歩いて気分転換ができました。役立つお話を聞けて楽しくウォーキングできました。食事と体を動かすことを心がけていきます。



ウォーキングの様子

▶ 大人のたべる*たいせつオンライン企画 「地酒と湖魚を楽しむタベ」(2026/2/28)

食を通じてびわ湖を取り巻く環境や営みについて考える場となるよう、昨年に引き続き大人向けの企画としてオンラインで開催し、19組24名が参加しました。参加者には、ほろよいセットとして魚のゆりかご水田米こしひかりでつくったお酒と、滋賀の郷土食「鮎ずし」を事前にお届けし、魚のゆりかご水田や地酒のお話を聞きながら、楽しく交流しました。

👂 参加者の声

- びわ湖の循環や恵みを体感できる素晴らしい企画でした。ゆりかご水田の取り組みは次世代へと繋いでいくべきだと思います。子どもや友人に伝えて話題にします！



オンライン配信の様子

▶ 滋賀県立大学「食育推進隊」によるレシピ考案

地産地消推進協議会は、若い世代に地産地消の大切さを伝え、体験を通して、食への理解を深めることを推進しています。滋賀県立大学「食育推進隊」と滋賀県立大学生協食堂のご協力のもと、県内産食材を使ったメニューを考案し、県立大学生協食堂で提供しました。



メニューを考案した食育推進隊のみなさん



考案したレシピ